



屋根の雪下ろし！ （対策：雪下ろし・ 雪庇落とし）

屋根の積雪量が多くなると、屋根の雪下ろしを行う。雪塊は、切れると一気に流れ落ちることもあるため、屋根の雪下ろし作業者は自身と周囲の安全確保が大切。複数人で作業を行うなど。



雪害対策の事例 （融雪対策）

階段の転倒事故防止。
融雪マット敷設。



積雪対策 (融雪対策)

建物前の歩道にロードヒーティングを施している様子。

ロードヒーティング周囲は雪が融けないため、段差の発生等には注意。



共同住宅の雪庇 玄関庇は必要。 (落雪対策)

札幌の場合、冬は北西の風が多いため、雪庇・巻き垂れは主に南東側にできやすい。





庇の形状は大事 (落雪対策)

入口庇の形状
歩行動線への落雪を防ぐ工夫



落水雪に対する対策例 (落雪対策)

建屋上部からの落雪・落水の注意喚起看板
今まではこれで十分でしたが、積雪寒冷地の冬を経験していない人や日本語が母国語ではない人が増えると 工夫が必要



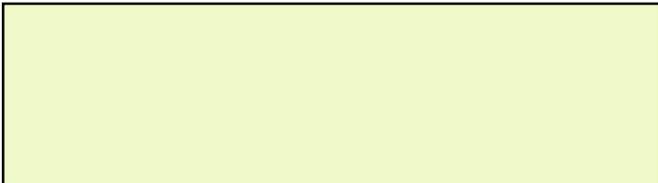


7

雪庇防止金物の有無による 違い (雪庇対策)



上：雪庇防止設置範囲は雪庇なし。
下：積雪深が雪庇切の高さを超えると、
雪庇は発生する。



8

雪庇防止金物の有無による 違い (雪庇対策)



風下側の雪庇状況 雪庇切の有無で雪庇状況の違いが判る。

奥の建物に雪庇防止金物あり。

